



開催期日	イベント名	行事内容	開催場所		お問合せ先
4月13日(土) ～11月4日(月・祝)	小樽天狗山 夏季営業	天狗山ロープウェイ 4月13日(土)～11月4日(月・祝) TENGUUジップライン 4月20日(土)～11月4日(月・祝) TENGUU熱気球 5月15日(水)～10月20日(日) 天狗山スライダー 5月11日(土)～10月14日(月・祝) ※土日祝日・夏休み期間のみ営業 リス公園 5月25日(土)～10月14日(月・祝) カフェ・ショップ 4月13日(土)～11月4日(月・祝) 営業時間・休業日はお問合せください	小樽市	天狗山	中央バス観光開発㈱ 天狗山観光事業部 0134-33-7381
10月19日(土) ～12月28日(土)	市立小樽美術館特別展「絵画で見る炭鉄港三人展 伊藤光悦・輪島進一・羽山雅倫」	「炭鉄港(たんてつこう)」は、空知の「炭鉱」を基軸に、室蘭の「鉄鋼」、小樽の「港湾」と、これらを繋ぐ鉄道によって北海道の発展に大きく貢献した北の産業革命を表します。本展は三都市の特徴を感じ取り、崩壊と新たな構築のさまを描かずにはいられなかった三人の具象系画家を取り上げ、炭鉄港をそれぞれ題材にした絵画の魅力を紹介します。 開館時間 9:30～17:00 (入館は16:30まで) 休館日 毎週月曜日	小樽市	市立小樽美術館 小樽市色内1丁目9番5号	市立小樽美術館 0134-34-0035
10月26日(土) ～1月5日(日)	市立小樽文学館企画展「資本小説展(仮)」	江戸時代から商業として成り立ち、人々と書籍をつないでいた資本屋は、1950年代後半から姿を消していききました。本展では、資本小説や資本屋の歴史、資本屋が果たした役割や忘れられたエンターテインメント「資本小説」の魅力をもとに「資本小説」研究者・末永昭二氏の監修のもと紹介します。また会期中、調布で行われた展示の巡回展として資本漫画の作者として有名なつげ義春のミニコーナーも設ける予定です。 開館時間 9:30～17:00 (入館は16:30まで) 休館日 毎週月曜日	小樽市	市立小樽文学館 小樽市色内1丁目9番5号	市立小樽文学館 0134-32-2388
11月9日(土) ～10日(日)	まっかりホワイトイルミネーション点灯式	企画中 ※イルミネーションはクリスマスまで継続	真狩村	道の駅真狩フラワーセンター	道の駅真狩フラワーセンター 0136-48-2007
11月23日(土) ～24日(日)	ゆりんピック	企画中	真狩村	道の駅真狩フラワーセンター	道の駅真狩フラワーセンター 0136-48-2007